

<課題名>

当院での带状疱疹に対する内服薬選択の状況

<研究対象者>

2025年4月1日より2026年3月31日までの間に带状疱疹と診断され内服加療を行った患者さん

<研究協力をお願い>

公立甲賀病院では上記課題名の研究を行います。この研究は対象となる方の通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、国が定めた「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づき、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得る代わりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされております。

利用する情報からは、お名前、住所など、直接特定できる個人情報とは削除します。また研究成果は学会や雑誌等で発表されますが、その際も個人を特定する情報は公表しません。

研究目的や研究方法は以下の通りです。対象となる方におかれましては、研究の主旨・方法をご理解いただきますようお願い申し上げます。

ご自身の診療データを研究に利用してほしくないという場合や研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ先」へご紹介ください。研究不参加を申し出られた場合でも何ら不利益を受けることはありません。

(1)研究の概要について

当院での带状疱疹に対する内服薬選択の状況

研究期間：倫理委員会承認日～2026年9月13日

研究機関・実施責任者：公立甲賀病院腎臓内科 信田裕

(2)研究の意義、目的について

带状疱疹治療薬であるバラシクロビルによって比較的稀ではありますが腎機能障害やアシクロビル脳症などの合併症が生じることがあります。こうした合併症は、治療前の腎機能が正常であっても生じる可能性があり、特に高齢者にバラシクロビルを処方する際には注意が必要な場合があります。

治療前の時点で腎機能障害が存在している患者や、高齢者に対しては肝代謝であるアメナメビルを使用することで腎機能の悪化や神経症状の出現といった副作用を回避できる点が期待されます。当院で带状疱疹と診断された患者に対して内服加療を行う際に、どの程度アメナメビルが選択されているのか、当院での現状を調査することとしました。

(3)研究の方法について

当院にて2025年4月1日より2026年3月31日までの間に带状疱疹と診断され内服加療を行った患者について、どの薬剤が選択されたか、また高齢者、治療前に腎機能障害を有する患者、顔面・頭部に带状疱疹をきたした患者で薬剤選択の傾向に差があるかを診療記

録から検討します。

(4)予測される結果(利益、不利益)について
参加いただいた場合の利益、不利益はありません

(5)個人情報の取り扱いについて
利用する情報からはお名前、住所など、直接同定できる個人情報は削除します

(6)研究成果の公表について
この研究成果は学会での発表を予定していますが、その際も個人を特定する情報は公表しません。

(7)研究計画書の入手または閲覧
本研究の対象となる方は、希望される場合には、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内で本研究に関する研究計画書等の資料を入手、閲覧することができます。

(8)利用または提供の停止
研究対象者またはその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される資料・情報の利用(または他の研究への提供を)停止することができます。また研究対象者が未成年または死亡されているときにはその代理人の問い合わせに応じます。停止を求められる場合には下記(9)にご連絡ください。

(9)問い合わせ等の連絡先
公立甲賀病院 腎臓内科 担当医師 信田裕
〒528-0074 甲賀市水口町松尾 1256
電話番号 0748(62)0234
FAX 番号 0748(63)6486